

事務事業調書

平成26年度

事業No	388	課	農務課	係	農政係	起案者	近藤好彦
						決裁者	杉浦威久
事務事業名	農業振興顕彰事業				事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	5 活力にみちた環境づくり 1 農業 1 農業 4 効率的かつ安定的な農業経営 1 農業経営体の育成			予算科目(会計)		一般会計		
				予算科目(款・項・目)		30-5-10		
				総合計画以外の計画		食料・農業・交流基本計画		
				関連する総合計画の施策				
				性質区分	特定の市民や団体を対象にしたもの			
根拠法令	無							
法定受託事務	無							
公約・議会答弁	無							
陳情・市民要望	無							
実施方法	直営	委託先						
実施期間	開始	昭和61年度	経過	28年目	終了		期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が	農業者が			～になる	地域農業の発展に意欲的になる		
事務事業の内容	地域農業の発展に努力している農業者、他の模範となる農業経営者、今後活動が期待される農業後継者などを表彰します。選考にあたっては、農用地利用改善組合、あいち中央農業協同組合、明治用水土地改良区、安城土地改良区、県農業改良普及課などから推薦を受け、安城市農業振興協議会で決定します。							
改善・対策の履歴	平成22年度からは農地利用改善組合等からの推薦を3ヶ月早め事務の一時的な集中を改善しました。							

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	394	421	446	399	446
財源計	79	106	131	84	131
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他()	3	3	6	7
	一般財源	76	128	78	124
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	315 (0.05)	315 (0.05)	315 (0.05)	315 (0.05)	315 (0.05)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	選考表彰事務	見込	1.00	1.00	1.00	1.00
			実績	1.00	1.00	1.00	
	指標名 (単位)	選考表彰業務(一式)	活動の総事業費 (千円)	394	422	399	
			活動にかかるコスト (千円)	394.00	422.00	399.00	
活動2	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				

4 成果指標と実績の推移								
		指標名(単位)		年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	農業賞受賞者数(人)			目標	3.00	3.00	3.00	3.00
				実績	3.00	3.00	2.00	
	目標達成年度		目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	未達成
成果2				目標				
				実績				
	目標達成年度		目標成果指標値		達成状況			

5 成果1、2以外の成果	
成果	広報に受賞者の紹介をすることにより受賞者以外の農業者が、より意欲的に活動し、農業の発展に繋がりました。

6 各活動にかかるコストと成果の分析	
活動コスト	内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等
	「地域づくり活動」部門で該当が無く、表彰にかかるコストが下がりました。
成果	県普及課、ＪＡ、農用地利用改善組合から推薦をしていただくことによって、賞にふさわしい人への授与ができました。

7 所属長の改善案	
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案	
農業者にとっては大変名誉なことであり、安城市農業に貢献のあった人、地道に努力してきた人を表彰するものです。市としては、関係機関と協力し優良農家等の情報収集に努めます。	

8 方向性	
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	各農家の情報収集を行い、安城市農業に貢献してきた人、今後期待できる青年農業者を表彰するものであり、今後も県普及課、ＪＡなどと連携し表彰していきます。

事務事業調書

平成26年度

事業No	390	課	農務課	係	農政係	起案者	近藤好彦
						決裁者	杉浦威久
事務事業名	デンパーク利用促進事業				事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	5 活力にみちた環境づくり 4 観光 2 デンパーク 1 にぎわいのあるデンパーク 3 市民参画イベント開催の推進				予算科目(会計)		一般会計			
					予算科目(款・項・目)		30-5-10			
					総合計画以外の計画					
					関連する総合計画の施策		5-4-2-1-5			
					性質区分		市の内部事務事業			
根拠法令	無									
法定受託事務	無									
公約・議会答弁	無									
陳情・市民要望	無									
実施方法	直営		委託先							
実施期間	開始	平成14年度		経過	12年目		終了		期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が		市民が				~になる		デンパークを利用するようになる	
事務事業の内容	市広報に市民特別入園券を掲載し、市民のデンパーク利用促進を図ります。									
改善・対策の履歴	イベント等の情報提供を広報等で行いました。									

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	29,407	37,522	34,189	31,937	34,189
財源計	29,218	37,333	34,000	31,748	34,000
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他()	0	0	0	0
	一般財源	29,218	37,333	34,000	31,748
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	189 (0.03)	189 (0.03)	189 (0.03)	189 (0.03)	189 (0.03)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	市民無料入園券の広報掲載	見込	2.00	4.00	2.00	2.00
			実績	2.00	4.00	2.00	
	指標名 (単位)	掲載回数(回)	活動の総事業費 (千円)	0	0	0	
			活動にかかるコスト (千円)	0.00	0.00	0.00	
活動2	活動名 (活動内容)	使用料支払	見込	12.00	12.00	12.00	12.00
			実績	12.00	12.00	12.00	
	指標名 (単位)	支払業務(一式)	活動の総事業費 (千円)	29,407	37,522	31,937	
			活動にかかるコスト (千円)	2,450.58	3,126.83	2,661.42	
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				

4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	無料入園券利用者率(%) (無料利用者数/広報発行部数×4名×掲載回数)(%)			目標	13.90	10.00	13.90	14.90
				実績	13.80	8.60	14.60	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	未達成	未達成	達成	
成果2	利用者数(人)			目標	75,000.00	100,000.00	76,600.00	82,100.00
				実績	74,153.00	94,079.00	80,224.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	未達成	未達成	達成	

5 成果1、2以外の成果

成果	デンパークの利用促進を図ることにより、市民にデンパークのコンセプトである「花と緑のある暮らしの提案」をPRすることができました。
----	--

6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	市民特別入園券の掲載時以外の広報においても、市民特別入園券の利用を促す記事の掲載を行いました。特にコストをかけずに利用者増につながりました。
成果	「ホタルまつり」、「仲秋のあかり祭」、「ロマンチッククリスマス」などの魅力あるイベント実施も利用者増につながっていると考えられます。

7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
引き続き、デンパークと協力し、イベント等の情報を広報等により市民に発信していきます。

8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	デンパークは、市民に親しまれることが大切です。そのため、常に魅力ある事業を展開するとともに、情報発信に努めていく必要があります。

事務事業調書

平成26年度

事業No	401	課	農務課	係	農政係	起案者	永坂まゆみ
						決裁者	杉浦威久
事務事業名	アグリライフ支援事業				事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	5 活力にみちた環境づくり				予算科目(会計)		一般会計		
	1 農業				予算科目(款・項・目)		30-5-10		
	1 農業				総合計画以外の計画		農業基本計画、アグリライフ構想		
	9 上記施策以外の施策				関連する総合計画の施策				
	9 上記施策以外の施策				性質区分		市の内部事務事業		
根拠法令	無								
法定受託事務	無								
公約・議会答弁	無								
陳情・市民要望	無								
実施方法	直営		委託先						
実施期間	開始	平成19年度		経過	7年目		終了	期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が	市民が				～になる	農業とのふれあいを通して心豊かな暮らしをおくる		
事務事業の内容	安城アグリライフ構想を推進します。構想を推進することで、市民一人ひとりに「農」を身近に感じてもらい、「農」を楽しむことを通して、多くの市民が交流を深めながら、生き生きとした「農」のある暮らし（アグリライフ）の実現を目指します。								
改善・対策の履歴	募集期間中に以前の落選者あてに通知を送付し、多く募集が集まるようにしました。 平成22年度～ 町内会に募集チラシを回覧していただき、より多くの市民に周知しました。 平成25年度 市内企業の退職予定者にPRを行いました。								

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	17,886	11,984	15,725	12,109	14,558
財源計	11,523	6,377	10,118	6,502	9,077
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他()	992	1,016	1,001	1,000
	一般財源	10,531	5,361	9,118	5,501
受益者負担金	992	0	1,000	1,001	1,000
職員人件費 (従事職員数)	6,363 (1.01)	5,607 (0.89)	5,607 (0.89)	5,607 (0.89)	5,481 (0.87)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	拠点施設・実習農園の整備・運営	見込	1.00	1.00	1.00	1.00
			実績	1.00	1.00	1.00	
	指標名 (単位)	1(式)	活動の総事業費(千円)	14,358	9,212	9,337	
			活動にかかるコスト(千円)	14,358.00	9,212.00	9,337.00	
活動2	活動名 (活動内容)	栽培技術講習の開催	見込	6.00	6.00	6.00	6.00
			実績	6.00	7.00	7.00	
	指標名 (単位)	開催回数(回)	活動の総事業費(千円)	2,331	2,331	2,331	
			活動にかかるコスト(千円)	388.50	333.00	333.00	
活動3	活動名 (活動内容)	市民農園整備補助金の交付	見込	2.00	2.00	2.00	1.00
			実績	0.00	0.00	0.00	
	指標名 (単位)	交付箇所数(箇所)	活動の総事業費(千円)	0	0	0	
			活動にかかるコスト(千円)	0.00	0.00	0.00	

4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	野菜栽培技術講習受講者数(人)			目標	200.00	300.00	370.00	370.00
				実績	323.00	363.00	385.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成	
成果2	市民ふれあい農園の開設(個所)			目標	2.00	2.00	2.00	1.00
				実績	0.00	0.00	0.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	未達成	未達成	未達成	

5 成果1、2以外の成果

成果	市民が「農」に親しむことにより、農業に対する理解を高め、自ら作る野菜を食べることの楽しさを提供することができました。
----	--

6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	看板修繕や作業服の更新を行ったことにより、活動コストが増加しました。
成果	野菜栽培技術講習は、受付時の案内もあり、家族総出で参加される方も増えて、受講者数の増加につながりました。市民ふれあい農園は、土地所有者との調整が整わず、新たな市民農園の開園はできませんでした。

7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
野菜栽培技術講習は、引き続き多くの参加者が得られるように市ウェブサイトや広報などを活用してPRを行います。また、市民ふれあい農園開設に向けて、今後もPRを行います。

8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	アグリライフ支援センターで行う事業を通じて、「農」を身近に感じ、「農」を楽しむ市民が増えていくよう進めていく必要があります。

事務事業調書

平成26年度

事業No	925	課	農務課	係	農政係	起案者	長谷部沙緒里
						決裁者	杉浦威久
事務事業名	食育推進事業				事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	5 活力にみちた環境づくり				予算科目(会計)		一般会計			
	1 農業				予算科目(款・項・目)		30-5-10			
	1 農業				総合計画以外の計画		食育推進計画			
	5 食と農の再生				関連する総合計画の施策		5-1-1-5-3			
	3 食育の推進				性質区分		法律などで実施が義務付けられているもの			
根拠法令	有	食育基本法								
法定受託事務	無									
公約・議会答弁	無									
陳情・市民要望	無									
実施方法	直営		委託先							
実施期間	開始	平成21年度		経過	5年目		終了		期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が		市民が			~になる		健全な食生活を実践できる。		
事務事業の内容	平成23年度に策定した第2次安城市食育推進計画に基づいた食育の啓発、実行計画を推進します。									
改善・対策の履歴										

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	8,205	5,391	5,198	4,786	4,680
財源計	3,543	1,170	977	565	900
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他()	0	0	0	0
	一般財源	3,543	977	565	900
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	4,662 (0.74)	4,221 (0.67)	4,221 (0.67)	4,221 (0.67)	3,780 (0.60)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	食育活動の実施	見込	10.00	7.00	7.00	10.00
			実績	6.00	10.00	15.00	
	指標名 (単位)	実施回数(回)	活動の総事業費(千円)	2,090	3,195	3,218	
			活動にかかるコスト(千円)	348.33	319.50	214.53	
活動2	活動名 (活動内容)	食育推進会議等の開催	見込	8.00	2.00	2.00	2.00
			実績	8.00	2.00	2.00	
	指標名 (単位)	会議開催回数(回)	活動の総事業費(千円)	1,543	1,330	1,353	
			活動にかかるコスト(千円)	192.88	665.00	676.50	
活動3	活動名 (活動内容)	推進計画見直し作業	見込	1.00	0.00	0.00	0.00
			実績	1.00	0.00	0.00	
	指標名 (単位)	見直し一式(式)	活動の総事業費(千円)	4,452	0	0	
			活動にかかるコスト(千円)	4,452.00	0.00	0.00	

4 成果指標と実績の推移									
指標名(単位)					年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	食育の推進に係るボランティア数(人)				目標	20.00	0.00	0.00	0.00
					実績	17.00	0.00	0.00	
	目標達成年度	平成23年度	目標成果指標値	20.00	達成状況	未達成			
成果2	食育活動団体の登録数(団体)				目標	0.00	10.00	15.00	15.00
					実績	0.00	10.00	11.00	
	目標達成年度	平成28年度	目標成果指標値	30.00	達成状況		達成	未達成	

5 成果1、2以外の成果	
成果	食育活動を推進することにより、農業への理解を深めることができました。

6 各活動にかかるコストと成果の分析	
内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	食育活動は、郷土料理である「押し寿司」をつくる事業が多く開催されたことにより、活動コストが低下しました。食育推進会議等の開催にあたっての活動コストは、出席者の増減により変動します。
成果	食育活動団体の登録については、新たに1団体に登録をいただきました。

7 所属長の改善案	
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案	
食育活動団体の登録について、現行の登録団体等からの情報を得ながら新規の登録を図っていきます。	

8 方向性	
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	今後も関係機関と協力しながら、食育推進計画に基づき、着実に食育を推進していく必要があります。